

コミュニケーション英語 (English in Communication)		2年・前期・2単位・選択必修 3専攻共通・担当 近藤 暁子	
〔準学士課程(本科1-5年) 学習教育目標〕	〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕	〔JABEE 基準〕	
	C - 2 (80 %) , D - 1 (20 %)	(f) , (d - 2a)	
〔講義の目的〕			
本講義では、ハリウッド映画を主教材として、アメリカの歴史や文化についての理解を深めながら、英語のコミュニケーション能力や自己表現能力の向上を目指す。			
〔講義の概要〕			
映画「フォレスト・ガンプ」を使って、Listening のトレーニングや Vocabulary の増強、そして映画で扱われている内容の記事の Reading も行う。アメリカの歴史・文化に触れながら、自分の意見を英語で表現する活動も行う。学期末に、PowerPoint を使って、プレゼンテーションを行う。			
〔履修上の留意点〕			
本講座では積極的な授業参加を重要視する。毎時間課題があるのでしっかり取り組むよう期待する。授業の際には、英和・和英・英英・類語辞書を用意しておくこと。			
〔到達目標〕			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 映画に使用されている authentic な英語表現を理解できる。 ・ 映画で扱われているトピックに対して自分の意見を英語表現できる。 ・ PowerPoint を使用して、英語での効果的なプレゼンテーションを行うことができる。 			
〔評価方法〕			
In-class presentation (20%), Quiz (25%), Assignment (40%), Participation (15%)。			
〔教科書〕			
「American History in Focus」, 出版社 マクミランランゲージハウス, 著者 穠本浩美、濱田真由美			
〔補助教材〕			
「配布プリント」			
〔関連科目・学習指針〕			
英語表現法 、			

講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
第1週	Introduction	講義のガイダンス、教材の提示	
第2週	Unit 1	人種差別についてあつかったシーンを題材に言語学習活動を行う。	
第3週	Unit 2	Elvis Presley についてあつかったシーンを題材に言語学習活動を行う。	
第4週	Unit 3	John F. Kennedy についてあつかったシーンを題材に言語学習活動を行う。	
第5週	Unit 4	The Folk Song Movement についてあつかったシーンを題材に言語学習活動を行う。	
第6週	Unit 5	The Vietnam War についてあつかったシーンを題材に言語学習活動を行う。	
第7週	Unit 6	The Vietnam War Veterans と PTSD についてあつかったシーンを題材に言語学習活動を行う。	
第8週	Unit 7	Hippies についてあつかったシーンを題材に言語学習活動を行う。	
第9週	Unit 8	John Lennon についてあつかったシーンを題材に言語学習活動を行う。	
第10週	Unit 9	Watergate についてあつかったシーンを題材に言語学習活動を行う。	
第11週	Unit 10	Apple Computer についてあつかったシーンを題材に言語学習活動を行う。	
第12週	Unit 11	Bicentennial Celebrations についてあつかったシーンを題材に言語学習活動を行う。	
第13週	Unit 12	AIDS についてあつかったシーンを題材に言語学習活動を行う。	
第14週	Presentation (1)	映画中に取り上げられたトピックについてのプレゼンテーション。	
第15週	Presentation (2)	映画中に取り上げられたトピックについてのプレゼンテーション。	

* 4 : 完全に理解した, 3 : ほぼ理解した, 2 : やや理解できた, 1 : ほとんど理解できなかった, 0 : まったく理解できなかった.
 (達成) (達成) (達成) (達成) (達成)